総代会

総代会制度について

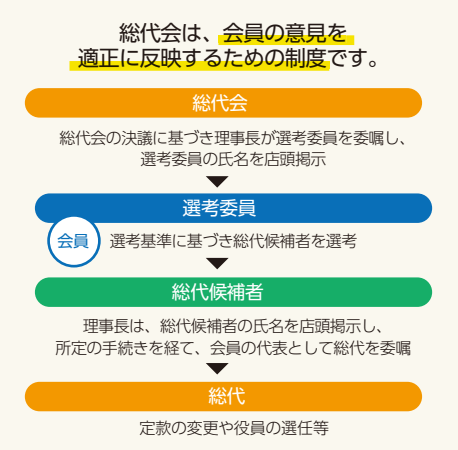
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を尊重する協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、当金庫の経営に参加することができます。

当金庫では、34,107名（2026年3月末現在）とたくさんの皆さまに会員として出資していただいており、総会の開催は困難であることから、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、定款の変更や役員の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、会員の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されています。

さらに、当金庫では、総代会に限定することなく、会員懇談会を実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員の皆さまとのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。



総代とその選任方法

（1）総代の任期・定数・年齢

・総代の任期は3年です。
・補欠又は増員により選任された総代の任期は、他の総代の残任期間と同一とします。
・総代の定数は、80人以上110人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。2026年3月31日現在の総代数は99人、会員数は34,107人です。
・総代は就任の時点において満77歳を超えない会員とします。

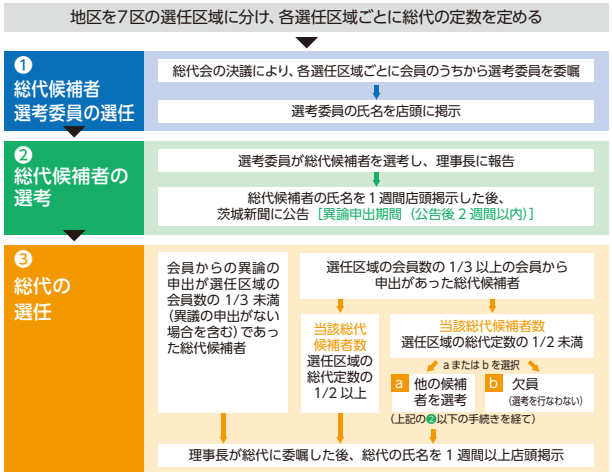
（2）総代候補者選考基準

①資格要件　当金庫の会員であること
②適格要件　当金庫の総代として相応しい見識を有していること

（3）総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。よって、当金庫の総代として相応しい見識を有していることを基準として、厳格な手続きにより選任されます。

総代の選考手続きは以下のとおりです。
①会員の中から総代候補者選考委員を選任する
②その総代候補者選考委員が総代候補者を選考する
③その総代候補者が会員の信任を受ける



125期通常総代会の決議事項

第125期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれ原案のとおり了承されました。

総代会開催日　2026年6月29日（月）

議事

報告事項・監査報告
・第125期業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告

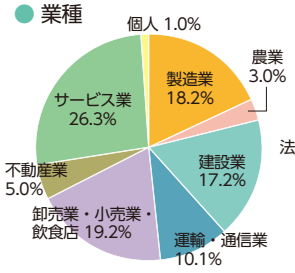
決議事項　［第1号議案］　第125期　剰余金処分案承認の件
［第2号議案］　定款一部変更の件
［第3号議案］　会員除名の件
［第4号議案］　総代候補者選考委員23名選任の件

● 総代の氏名等（敬称略、店舗順）　2026年6月30日現在

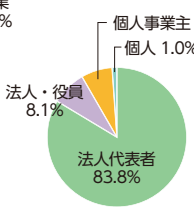
1区	19名	小倉敏行 ⑨　大山貞雄 ⑦　四宮英男 ③　鶴岡正顕 ③　石黒雅子 ③ 保戸山陽一 ①　吉田敏明 ①　人見順子 ①　大日方範行 ①　石嶋　尚 ① 川崎　勝 ⑥　小貫勝重 ⑥　菊池和代 ⑤　宮田一弘 ①　生井裕司 ⑨ 和泉田武雄 ④　長谷川仁一 ③　福田博之 ①　大木　元 ①
2区	25名	大畑陽子 ⑥　中山　栄 ④　飯島　栄 ③　森　寛樹 ②　大和田忠 ① 西村有美子 ①　中西悦夫 ⑧　青木繁政 ⑧　志賀野明範 ⑥　小林孝浩 ⑤ 野間貴雄 ③　平澤　清 ②　三反崎靖典 ②　野手　満 ③　山下一男 ② 大木英樹 ②　石島勝明 ②　柴　雅博 ①　神戸　一 ⑧　鈴木陽一 ⑧ 堀江久男 ③　岩本春美 ②　水越豊子 ⑤　黒澤善弘 ③　郡司茂則 ②
3区	17名	山中將平 ⑩　石川康夫 ③　齊藤文雄 ③　北山英明 ③　下村宏幸 ② 大橋一博 ②　須永和彦 ⑥　伊藤龍司 ③　齋藤行信 ③　井上　玲 ② 中山義則 ①　峯　　栄 ⑥　蓮見　聡 ③　平山成樹 ①　初見周一 ⑧ 並木義雄 ⑥　荒川重男 ③
4区	10名	関　朗彦 ⑧　酒井基子 ⑥　野永美枝子 ⑤　小松原裕 ④　飯田正之 ③ 鈴木康二朗 ②　新井　衛 ②　丸山寛司 ⑥　飯田久夫 ④　石塚正好 ②
5区	9名	仙波郁雄 ⑨　森　重正 ③　藤井安都子 ②　五味田正人 ①　橋本位知朗 ④ 長谷川克己 ③　安澤浩一 ②　佐竹克文 ④　角田　等 ②
6区	8名	櫻井　清 ⑦　塚田　隆 ⑥　古橋　勇 ③　英　武志 ①　本橋繁幸 ① 西山　勉 ⑧　柴　正一 ⑤　橘　紀彦 ①
7区	11名	染谷秀雄 ③　倉持一彦 ③　神達良司 ③　松野浩之 ③　古沢富二夫 ⑦ 中山真一郎 ②　倉持光一 ⑧　中嶌正史 ⑧　吉原光夫 ②　寺田幸子 ③ 大山　哲 ②

［総代数 99名］

● 業種



● 職業



● 年齢

